

月報

フルードパワー

No. 250-251 合併号 2020. 5. 31

一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8号 機械振興会館内
TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354
西日本支部：〒660-0891 兵庫県尼崎市扶桑町1番10号 住友精密工業(株)本社内
TEL. 06-6489-5861 FAX. 06-6489-5905

2020・21年度新役員が決まりました

第21回総会後の臨時理事会（書類審議）で、
新役員が決まりました。

会長 安藤 肇 東京計器㈱代表取締役社長
副会長 丸山 進 SMC㈱取締役執行役員
副会長 宮内壽一 甲南電機㈱代表取締役会長
副会長 十万幹雄 神威産業㈱代表取締役社長
副会長・西日本支部長 嶋村英彦 川崎重工業㈱
常務執行役員
専務理事 藤原達也
監事 向 恭男 大生工業㈱ 代表取締役
監事 古川清二 税理士法人ビランツ代表

安藤新会長のご挨拶

会員の皆様には益々ご健勝にてご活躍のこ

とお慶び申し上げます。

第21回定時総会後の臨時理事会（書面決議）において、石川会長の後任として日本フルードパワー工業会会长に選任されました東京計器株式会社の安藤です。会長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げさせていただきます。

まず、今般の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになった方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、感染された方々やそのご家族に心からお見舞いを申し上げます。また、昼夜を問わず奮闘されている医療従事者の方々への感謝と敬意を表します。

現在、我々は新型コロナウイルス感染拡大という地球規模の難局に直面していますが、このような中、日本フルードパワー工業会会长を拝命

ISSN. 1345-2371

2020・21年度新役員が決定 ······ 1	標準化事業／規格事業 ······ 5
第89回理事会（書面審議） ······ 3	技術調査事業 ······ 6
委員会開催・活動状況	広報・PR事業 ······ 6
2019年度の業務・会計監査実施 ······ 4	中小企業関連事業 ······ 7
第21回定時総会（書面審議） ······ 4	振興対策事業 ······ 7
委員会開催・活動状況	会員ニュース ······ 8
需要対策事業 ······ 4	工業会ニュース ······ 8
国際交流事業 ······ 5	統計資料 ······ 9
標準化事業／ISO事業 ······ 5	

(一社) 日本フルードパワー工業会

し、その重責に身の引き締まる思いでございます。これからもウイルスとの戦いは継続するものと思われますが、感染の抑制による人命確保を最優先にしながらも、経済活動の再生も今後の日本の大きな課題です。フルードパワー工業会に加盟している皆様方も多大な影響を受けておられます、工業会における相互協力と団結がこの難局を乗り越える一助になればと祈念しております。

さて、今回のコロナウイルスではサプライチェーンの寸断、テレワークや双方向学習の普及不足、脆弱な検査体制、進まぬ遠隔診療等の社会課題が浮上し、一方では、IT（情報技術）による徹底したマスク在庫や販売の管理で混乱を避けた台湾、統制された医療ケアと世界有数の集中治療病床で他国をも支援するドイツなど、我々に多くの課題や学びを与えていました。第二波、第三波あるいは更なる新型ウイルスに備えるためにもこれら社会課題の早期解決が望まれるところです。

また、2015年に国連において全会一致で採択された「持続可能な開発目標—SDGs (Sustainable Development Goals)」には我々人類が 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 のターゲットが定められており、各国がその国の実情に合わせた独自の取り組みを展開しています。日本では内閣府が SDGs 達成の具体化に向け、「Society5.0」という新たなコンセプトを提示し、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の創造社会の実現を目標に設定し、経団連もその推進に注力しています。

「Society5.0」では遠隔での予防健診やロボット介護、最適なバリューチェーン、自動生産、農作業の自動化、防災、エネルギーの多様化などの多様なフィールドを対象として、工業会会員企業様を含めて多数の日本企業が「Society5.0」の創造社会実現に向け取り組んでおります。5G をはじめとしてデジタルトランスフォーメンションの社会実装の本格化が創造社会実現の加速を齎すばかりでなく、その実現が今後の長期に亘るウイルスとの闘いや共存にも有用であると大いに期待しております。工業会としても皆様方のご支援を賜りながら、ISO や JIS 等に係る標準化事業、产学連携事業、技術調査事業、機関誌発行、国際交流事業等の活動に加えて、創造社会実現の加速に貢献できる活動を模索していく所存です。

最後になりましたが、石川前会長はじめ役員

の方々、各部会で活躍された会員の皆様並びに事務局に心から敬意を表し、皆様方には引き続きご支援賜りますよう心からお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

御退任にあたっての石川前会長のご挨拶

一般社団法人日本フルードパワー工業会会長を退任するにあたり、簡単ですが一言ご挨拶させていただきます。今般の新型コロナウイルスの拡大防止のための政府の緊急事態宣言を受けて、当工業会では、工業会始まって以来のことですが、総会決議を書面で行うこととさせていただきました。おかげさまで、2019年度決算、新役員、監事の決定などの事項について、正会員、監事の全員の賛同を受けて議決されました。今回は、役員改選期ですので、新役員もまた、書面にて理事会決議とさせていただき、新会長には、東京計器株式会社代表取締役社長の安藤毅様になっていただけることとなりました。安藤新会長殿、よろしくお願ひいたします。本来であれば、総会の後の懇親会でご挨拶させていただくわけですが、このような理由で書面でのご挨拶とさせていただきます。

さて、私が会長を務めさせていただいたこの2年間を振り返りますと、まだ平成の時代でしたが、平昌オリンピックでの韓国と北朝鮮の合同チーム発足から始まり、その後米朝両国の首脳会談が実現され、東アジア情勢が落ち着くかの見方も出ましたが、残念ながらその後の進展はありませんでした。次の大きな関心事は、米中の貿易摩擦・貿易戦争がありました。双方が関税を掛け合う状況でしたが、昨年の暮れに第1次合意がなされ、やや落ち着きを取り戻すことになるのかと思った矢先、今年に入りまして、この新型コロナウイルスの蔓延騒ぎとなりました。人・物の移動ができない現実社会が現れ、その解決に向けた対応に全世界が力を振り絞っているところと思っております。

ここで、我が国の経済全般を振り返りますと、昨年までは、おおむね順調に推移していたと見ております。世界的な IT 需要の高まり、更には世界の好景気、そして円安を基調としたトレンドにより輸出が堅調に伸び、国内の設備投資につきましても、劣化した設備の更新需要も引き続き根強いものがあり、また、人手不足を背景とした省力化のための投資も力強い動きがありました。このような経済環境の中、2018年は、油圧機器全般では、対前年度比 19.5% 増、空気圧はそれ以上の 23% 増となりました。2019

年は、後半陰りが出まして、油圧機器は、対前年比 2.0%減の 3,900 億円弱、空気圧機器は、対前年比 14.7%減の 4,100 億円強となり、対前年比 9.0%減の合計 8,000 億円(対前年比 9.0%減) でありました。今年は、新型コロナによって、リーマンショックより厳しい状況ではないかといわれております。知恵を絞ってなんとか凌いでいくしかないのかも知れません。

工業会活動については、人材育成事業を立ち上げ、少し軌道に乗ってきたのではないかと思っておりますが、この状況下、今年度は業務をより効率的に行うことを前提とした事業計画とし、更に、会員の負担を少しでも減らすべく、今年度の会費を 25%カットするという予算を立てみました。予算的にも苦しい工業会活動になりますが、事務局に一層頑張っていただくこととしており、会員各位におかれましても是非ご協力をお願ひいたします。

この新型コロナ対策の過程で、学校の 9 月入学などが議論され始めるなど、社会活動や企業活動も見直され変わってくると思われます。テレワークなども一斉に始まりました。工業会活動でも、テレワーク会議の導入等々、新しい試みができるのではないかと思い、期待しております。

このような、激変する厳しい時期に、安藤様に会長をバトンタッチすることになり、新会長には、是非一層のリーダシップを發揮していただき、より活性化した工業会を作つて行っていただければと期待いたします。

最後になりますが、会員各位の益々のご健勝と更なるご発展を祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

第 89 回理事会（書面審議）

第 89 回理事会は、当初 4 月 17 日（金）15:30～16:50 に、ザ・プリンスさくらタワー高輪で開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、これを中止し、2020 年 4 月 17 日、会長が理事の全員に対して上記理事会の決議の目的である事項（第 1 号議案 2019 年度事業報告書及び決算報告書（案）、理事・監事会費預り金収支報告書 第 2 号議案 2020 年度予算書見直し（案）、会費修正、受託事業・補助事業 第 3 号議案 事務局長交代（案））について提案書を発しました。4 月 22 日、理事・監事の全員から書面により議案の同意の意思表示を得ましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条、定款第 31 条 2 に基づき、当該提案を可

決する旨の理事会の決議があつたものとみなしました。

決議内容の概略は、第 1 号議案 2019 年度事業報告書及び決算報告書（案）、理事・監事会費預り金収支報告書の概要について、事業活動収入は、予算と比較して、1,365,716 円減少し、137,210,945 円となりました。その要因は、会費収入は、2018 年度の会員各社の売上が概ね上振れたことにより 4,006,833 円の増ですが、一方、補助金収入、雑収入が減少したことによるものであります。雑収入の減は、主に研修事業規模が計画より小さくなつたことによるものです。その為、同支出も抑えられております。

事業活動支出は、予算に比較して、21,115,452 円節約でき、114,987,805 円となりました。内、事業費支出は、予算に比較して 15,585,580 円の減、管理費支出も、同 5,529,872 円の減です。その要因は、全体的に儉約に努めたことや国際交流事業でのラスベガスで行う予定であった国際統計委員会等の中止や ISO 関連国際会議出張費の減によるものであります。

投資活動収支は、什器備品購入として、これまでリース落ちしていた電話交換機が、メーカ保証期間も過ぎた事により、新規購入し 1,331,000 円支払った事から、その分マイナスとなりました。

その為、当期収支差額は、17,713,140 円の増となり、前期繰越額 89,941,239 円と合わせて、次期繰越額収支差額は、107,654,379 円となりました。貸借対象表では、流動資産の部では未払金、前払金、仮払金を整理すると、18,006,167 円増加し、129,907,316 円となりました。固定資産の部では、退職給付引当による 3,179,000 円、電話設備購入による 1,312,477 円の増加等で 4,413,932 円の増加となり当年度の資産合計は、159,890,224 円となりました。負債の部では、流動負債が当年度 22,252,937 円あり、固定資産として、26,563,000 円あるため、全体で 48,815,937 円となり、正味財産合計は、111,074,287 円となりました。

第 2 号議案 2020 年度予算書見直し（案）について、新型コロナウイルスが世界的に蔓延し、世界経済が大きく縮小されはじめ、当会員の業績にも大きな影響が出てきている事態に対処するため、本年 1 月 15 日に開催した第 88 回理事会で決議されました予算を下記の通り見直す案です。

1. 2020 年会費（正会員費、賛助会員費）を 25% 引き下げることとします。（従来 4 期に分けて納入いただいておりますが、第一期（4 月～6 月分）を徵収いたしません）
2. 補助事業等の金額が確定しましたので、計上しました。

第3号議案 事務局長交代（案）6月1日から、鎌原徹事務局長から饗庭健一氏に交代する案件です。

2019年度の業務・会計監査の実施

日 時 4月14日（火）10：00～11：50

場 所 当会会議室

出席者 向監事・古川監事

事務局 藤原、鎌原、

議 事

2019年度事業及び決算に関する監査が4月14日（金）の午前中に当会会議室で行われた。当日は、向監事、古川幹事に対し事務局から「2019年度の1.事業報告書、2.貸借対照表、3.正味財産増減計算書、4.財産目録、」5.収支計算書、6.財務諸表・収支計算書に対する注記(附属明細書)の（案）を詳細に説明した。

その後、両監事はパソコンを含む諸書類及び諸帳簿並びに残高証明書等を詳細にチェックし、正確・適正に処理されている旨の講評がありました。

第21回定時総会について

新型コロナウイルス感染症対策として、政府から4月7日に緊急事態宣言が発令されました。このような状況下を鑑み、5月21日に開催を予定しておりました第21回定時総会は、5月11日石川会長からの提案により書面審議方式（みなし総会決議）に変更させていただきました。併せて、5月21日に予定しておりました懇親会及び22日の懇親ゴルフ会も中止とさせていただきました。

みなし総会では、第1号議案（決議事項）2019年度事業報告書及び決算報告書（案）について、第2号議案（報告事項）2020年度事業計画書及び収支予算書について、第3号議案（決議事項）理事・監事候補（案）について、全て5月25日までに正会員全員から賛同を得て、結果、5月25日をもって、議案全て総会決議がなされました。

新理事・監事は、以下の通りです。

（理事）

相原 伸展 (株)大阪ジャッキ製作所 代表取締役社長
安藤 肇 東京計器㈱ 代表取締役社長
石川 孝 (株)TAIYO 代表取締役社長
市川 和愛 (株)不二越 油圧事業部 事業部長
瓜生 卓郎 瓜生製作㈱ 代表取締役社長
岡村 吉光 (株)コガネイ 代表取締役社長
岡安 高雄 豊興工業㈱ 専務取締役
小野 慎一 廣瀬バルブ工業㈱ 代表取締役社長
風戸 裕彦 アズビルTACO㈱ 代表取締役社長
梶本 一典 CKD㈱ 代表取締役社長

坂田 伸一 ボッシュ・レックスロス㈱ 代表取締役社長
十万 真司 ナプテスコ㈱ 代表取締役 専務執行役員
十万 幹雄 神威産業㈱ 代表取締役社長
杉村 登夢 日本アキュムレータ㈱ 代表取締役社長
高橋 秀彰 住友精密工業㈱ 代表取締役 社長執行役員
塚原 修一 (株)阪上製作所 取締役 営業本部長
塚本 高広 豊和工業㈱ 代表取締役社長
長岡 敏 イハラサイエンス㈱ 代表取締役社長
中島 康輔 K Y B(株) 取締役会長
永久 秀治 油研工業㈱ 代表取締役社長
西海 栄一 三輪精機㈱ 代表取締役社長
嶋村 英彦 川崎重工業㈱ 常務執行役員 精密機械・ロボットカンパニープレジデント
平井 研三 日本精器㈱ 代表取締役社長
藤原 達也 (一社)日本フルードパワー工業会
堀内 晋平 (株)堀内機械 代表取締役社長
丸岡 秀樹 ダイキン工業㈱ 油機事業部長
丸山 進 SMC(株) 執行役員
宮内 壽一 甲南電機㈱ 代表取締役会長
(監事)
向 恭男 大生工業㈱ 代表取締役
古川 清二 税理士法人ビランツ 税理士

みなし決議による臨時理事会について

第21回定時総会にて決議された新理事から、会長、副会長、専務理事の選定を決議する臨時理事会を書面にて実施したところ、6月4日に理事全員から賛同を得たため、2020・21年度の新役員が決定しました。（前出）

委員会開催・活動状況報告
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
需要対策事業

~~~~~

2020年度の委員会メンバーは以下の通りです。

（敬称略）

○總需要部会

部会長 大前 聰 (KYB)

委員 中間正道 (中間正道行政法務事務所)

油圧分科会

主査 大前 聰 (KYB)

委員 佐々木毅 (イートン)

〃 木元隆之 (KYB)

〃 関口秀樹 (KYB)

〃 本高健治 (川崎重工業)
〃 関 寛明 (島津製作所)
〃 西尾崇宏 (住友精密工業)
〃 岡本智行 (ダイキン工業)
〃 植田 貴 (ダイキン工業)
〃 中島一成 (TAIYO)
〃 田中久也 (東京計器)
〃 後藤一裕 (豊興工業)
〃 上田真也 (ナブテスコ)
〃 柚木芳則 (不二越)
〃 小林幸雄 (ボッシュ・レックスロス)
〃 斎藤広志 (ボッシュ・レックスロス)
〃 小泉 清 (油研工業)

* ISO の動き
発行された ISO 規格
(TC131)
ISO 23309:2020, Hydraulic fluid power systems
- Assembled systems - Methods of cleaning
lines by flushing
ISO 9110-1:2020, Hydraulic fluid power -
Measurement techniques - Part 1: General
measurement principles
ISO 9110-2:2020, Hydraulic fluid power -
Measurement techniques - Part 2: Measurement
of average steady-state pressure in a closed

空気圧分科会

主査 高下 修 (SMC)
委員 壱井善之 (オリオン機械)
〃 大朝栄一 (甲南電機)
〃 高雄文仁 (コガネイ)
〃 山田賢一 (CKD)
〃 三宮光博 (TAIYO)
〃 松島健太 (日本精器)

~~~~~

### 国際交流事業

~~~~~

2020 年度の委員会メンバーは以下の通りです。
(敬称略)

○国際委員会

委員長 新開 諭 (甲南電機)
副委員長 澤田 啓支朗 (タヨーインダショナル)
委員 馬島 賢司 (アズビルTACO)
〃 小坂 蔦夫 (イハラサイエンス)
〃 石渡 雅史 (SMC)
〃 村田 育子 (KYB)
〃 渋澤 敏 (コガネイ)
〃 河口 悟 (CKD)
〃 鎌田 有弘 (TAIYO)
〃 鐘ヶ江 拓二 (東京計器)
〃 風間 英朗 (日本アキュムレータ)
〃 山崎 真人 (廣瀬バルブ工業)
〃 延澤 博幸 (不二越)
〃 篠根 邦夫 (堀内機械)
〃 前田 藏人 (三菱電線工業)
〃 宮坂 篤 (油研工業)
〃 夏見 祐奈 (経済産業省)

~~~~~

### 標準化事業／ISO 対策事業

~~~~~

2020 年度の各委員会メンバーは以下の通りです。
(敬称略)

○標準化委員会

委員長 安藤 豪 (東京計器)
ISO 国内対策部会長 真田 一志 (横浜国立大学)
規格部会長 浦井 隆宏 (ボッシュ・レックスロス)
分科会主査

蓄・増圧器 齋藤 理人 (日本アキュムレータ)
空気圧信頼性 妹尾 満 (SMC)
油圧システム 町田 哲治 (東京計器)
空気圧システム 鈴木 一成 (妙徳)
ポンプ・モータ 加藤 弘毅 (KYB)
油空圧シリンダ 渡部 文雄 (日本シリンド共同
事業)
油空圧継手・ホース 岩崎 宏文 (イハラサイエ
ンス)
空気圧継手・チューブ浅里 信之 (ニッタ)
油圧バルブ 浦井 隆宏 (ボッシュ・レックス
ロス)
空気圧バルブ 夏目 清辰 (CKD)
制御技術 渡辺 敏之 (TAIYO)
流量測定 妹尾 満 (SMC)
調質機器 土岐 真人 (コガネイ)
フィルタ・作動油 難波 竹己 (日本ポール)
油空圧シール 南 暢 (バルカー)
騒音測定 鈴木 一成 (KYB)
圧力定格 浦井 隆宏 (ボッシュ・レックス
ロス)
水圧システム 大林 義博 (KYB)
空気圧工具・機械 田野 功二 (瓜生製作)
エアドライヤ 花澤 一吉 (CKD)
コンタミ 田中 崇行 (SMC)
緩衝器 堀川 昭芳 (コガネイ)

○ADS 国際標準化推進委員会

委員長 池尾 茂 (上智大学)
大学委員 桜井 康雄 (足利大学)

眞田 一志（横浜国立大学）
鈴木 健児（神奈川大学）
飯尾 昭一郎（信州大学）
柳田 秀記（豊橋技科大学）
企業委員 大林 義博（KYB）
黒須 寛（イハラサイエンス）
高橋 祐輔（阪上製作所）
杉村 健（日本アキュムレー）
井口 務（廣瀬バルブ工業）
細井 耕平（堀内機械）

~~~~~

#### 技術調査事業

~~~~~

2020 年度の各委員会メンバーは以下の通りです。

（敬称略）

○技術委員会

委員長 安木 秀己（油研工業）
油圧部会長 満嶋 弘二（KYB）
委員 岩崎 宏文（イハラサイエンス）
井之上 紀章（川崎重工業）
加藤 弘毅（KYB）
鈴木 一成（KYB）
堀内 均（ダイキン工業）
町田 哲治（東京計器）
賀集 順太郎（東京計器）
原田 和幸（豊興工業）
齋藤 理人（日本アキュムレー）
南 嘉（バルカ）
浦井 隆宏（ボッシュ・レックスロス）
渡部 文雄（日本シリンド共同事業）
難波 竹己（日本ポール）

空気圧部会長 井川 彰（CKD）

委員 田野 功二（瓜生製作）
妹尾 满（SMC）
田中 崇行（SMC）
土岐 真人（コガネイ）
堀川 昭芳（コガネイ）
夏目 清辰（CKD）
花澤 一吉（CKD）
渡辺 敏之（TAIYO）
田中 幸子（アトラスコプロ）
浅里 信之（ニッタ）
鈴木 一成（妙徳）

水圧部会長 —

委員 黒須 寛（イハラサイエンス）
安藤 進（オリオン機械）
船坂 新（川崎重工業）
大林 義博（KYB）
高橋 祐輔（阪上製作所）

岩佐 光浩（三輪精機）
柿木 宗久（タイヨーインダショナル）
渡邊 宣尚（豊興工業）
杉村 健（日本アキュムレー）
内田 晃（日本アキュムレー）
井口 務（廣瀬バルブ工業）
田邊 康伸（廣瀬バルブ工業）
細井 耕平（堀内機械）
渡辺 義文（山本水圧工業所）
相澤 健二（日工産業）
織井 貞夫（丸山製作所）

○ポケットブック編集委員会

統括委員長 安木 秀己（油研工業）
各編委員長 北川 能（東工大名誉教授）
香川 利春（東工大名誉教授）
主査 渋谷 文昭（東京計器）
妹尾 满（SMC）
委員 満嶋 弘二（KYB）
井川 彰（CKD）
山本 裕（ボッシュ・レックスロス）
門間 崇宏（コガネイ）
加藤 弘毅（KYB國崎雄嗣（CKD）
渡部 文雄（日本シリンド共同事業）
高野 一治（油研工業）
渡邊 陽（コガネイ）
中川 幸隆（川崎重工業）
渡辺 敏之（TAIYO）
難波 竹己（日本ポール）
竹内 則久（オリオン機械）

○技術企画委員会

委員長 安木 秀己（油研工業）
油圧部会長 満嶋 弘二（KYB）
空気圧部会長 井川 彰（CKD）

~~~~~

#### 広報・PR事業

~~~~~

2020 年度の各委員会メンバーは以下の通りです。

（敬称略）

○編集委員会

委員長 稲垣 郁夫（KYB）
副委員長 水野 純一（CKD）
WG主査 宮 能治（KYB）
委員 本間 伸一（SMC）
豊田 敏久（川崎重工業）
中垣 智英（甲南電機）
小辻 一雄（コガネイ）
松島 嘉則（阪上製作所）

永仮 光洋 (シェル ルブリカンツ シヤポン)
東川 智信 (TAIYO)
諸橋 博 (東京計器)
浦井 隆宏 (ボッシュ・レックスロス)
宮坂 篤 (油研工業)
顧問委員 北川 能 (東工大名誉教授)
小山 紀 (明治大学)
田中 豊 (法政大学)

~~~~~

振興対策事業

~~~~~

2020 年度の各委員会メンバーは以下の通りです。

(敬称略)

○産機建機部会

部会長 寺田 稔 (ダイキン工業)
委 員 本高健治 (川崎重工業)
〃 木元隆之 (KYB)
〃 関口秀樹 (KYB)
〃 橋高道治 (ダイキン・ザ・ウーダンフォス)
〃 松井基幸 (島津製作所)
〃 八木正一 (住友精密工業)
〃 田中久也 (東京計器)
〃 上田真也 (ナブテスコ)
〃 千田秀邦 (不二越)
〃 土田昌志 (不二越)
〃 森山進治 (ボッシュ・レックスロス)
〃 永井 賢 (ボッシュ・レックスロス)
〃 堀 譲二 (油研工業)

○シリンドラ部会

部会長 大槻兼誠 (KYB)
委 員 渡辺和功 (大垣鐵工所)
〃 藤井茂男 (光陽精機)
〃 米田正晴 (TAIYO)
〃 吉富英明 (南武)
〃 市川琢磨 (日本シリンドラ共同事業)
〃 吉見利夫 (堀内機械)
〃 沢辺 充 (三尾製作所)
〃 小泉 清 (油研工業)

○空気圧本部会

部会長 湯原真司 (CKD)
副〃 小倉浩史 (SMC)
幹 事 中村賢次 (ニューエラー)
会 計 長谷川靖 (甲南電機)
委 員 川端啓之 (アズビル TACO)
〃 安藤 進 (オリオン機械)
〃 富田英樹 (コガネイ)
〃 池 燥圭 (TAIYO)
〃 澤田啓支朗 (タイヨーインダシヨナル)
〃 柚木弘司 (日本精器)

○IFPEX 実行委員会

委員長 杉村登夢 (日本アキュムレータ)
委 員 谷尾和彦 (SMC)
〃 湯浅貴之 (神威産業)

〃 鈴木孝之（川崎重工業）
〃 関口秀樹（KYB）
〃 大朝栄一（甲南電機）
〃 宮田浩明（コガネイ）
〃 村井謙文（CKD）
〃 澤田啓支朗（タヨーインダショナル）
〃 田中久也（東京計器）
〃 佐藤隆司（豊興工業）
〃 久保康之（不二越）
〃 小林幸雄（ボッシュ・レックスロス）
〃 田中健太（ボッシュ・レックスロス）
〃 片野 優（油研工業）

~~~~~  
会員ニュース  
~~~~~

☆代表取締役の交代

(正会員)
三菱電線工業（株）から社長交代の連絡がありましたのでお知らせします。
三菱電線工業株式会社 2020年4月1日
(新 任)
代表取締役社長 宮下 芳次
(退 任)
三菱マテリアルトレーディング株式会社 監査役
平松 公一

~~~~~  
工業会ニュース  
~~~~~

☆セーフティネット保証5号に指定された。
当業種は、セーフティネット保証5号（売上高等が減少している中小企業・小規模事業者の資金繰り支援措置として、信用保証協会が一般保証とは別枠で融資額の80%を保証する制度）の対象業種に5月から指定されました。詳細は、
https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm に記載されております。

☆新型コロナウイルス対策のための事務局活動について

当面の間、事務局では時差通勤、テレワーク等を導入し、また、委員会等は、5月末まで自粛いたします。6月以降は、各委員長等と相談しつつ、Web会議の導入も含めて実施の方向で検討します。

☆NOK㈱殿が、4月1日付で賛助会員になりました。

☆5月1日から、第一業務部長・国際部長として大熊正博氏が、SMC㈱から着任されました。よろしくお願ひいたします。

☆5月よりクールビズを導入

当工業会では、本年も5月1日（金）～9月30日（水）までの間「クール・ビズ」を導入しますのでお知らせします。期間中の工業会開催の会議への出席については、軽装（ノーネクタイ・ノーアンダーライン等）でご出席下さい。なお、経済産業省からも同期間中は「クールビズ」を導入することで、同省への訪問も「クールビズ」でよいとのことです。

~~~~~  
月間行事概要  
~~~~~

<4月>
14日（火）
・2019年度 業務・会計監査
22日（水）
・みなし決議による第89回理事会決議
<5月>
25日（月）
・みなし決議による第21回定期総会決議

☆経済産業省ホームページ

経済産業省のHPでは①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁HPでも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>
